



ROHM Group Corporate Profile

2020 / 2021

Company Mission

ロームグループは、社会から信頼され、
期待される企業であるために、
創業当初から掲げている企業目的を
すべての社員に浸透させています。

企業目的

われわれは、つねに品質を第一とする。
いかなる困難があろうとも、
良い商品を国の内外へ永続かつ大量に供給し、
文化の進歩向上に貢献することを目的とする。





ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員

松本 功



ロームは創業以来50年以上にわたって、2020年1月に逝去した創業者である佐藤研一郎のリーダーシップのもと、「品質を第一とする。文化の進歩向上に貢献する」といった『企業目的』を礎に、半導体事業への進出などの困難を乗り越えて成長してきました。

近年、社会や市場環境において、環境や資源・エネルギー問題といった社会課題の深刻化、自動運転の実現に向けた技術革新、AIの進化など、大きな変化が訪れています。さらに2020年の幕開けからは、新型コロナウイルスという、これまでに経験したことのない難局に直面しており、その中の5月に社長に就任しました。

これらの変化に対応し、社会課題の解決につながる製品を生み出すために、スピードを加速させ、さらに創業者から受け継いだ不屈のチャレンジ精神で改革を進め、ロームの更なる業績向上につなげてまいります。

次なる成長に向けては、自動車・産業機器市場、海外市場への注力、アナログ・パワーの分野を中心とした開発力の強化、またそれを支える生産体制の強化といった経営施策を継承してまいります。

私自身、担当役員としてこれまで品質・安全・生産などの対策・強化を経験してまいりましたが、新型コロナウイルスの影響で、ロームグループ内のサプライチェーンにおける課題も見えてきたことから、生産体制の適正化や省人化などを行う「ものづくり改革」を加速させます。そして強固なBCMの体制を、働き方の見直しを含め、推進してまいります。

現在の難局を、ロームグループが一丸となった「ONE ROHM」として、創業以来の不屈のチャレンジ精神と、不退転の決意で取り組んでまいります。

今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



Quality

ロームは企業目的に「品質第一」を掲げ、追求しています。その品質第一を形にした「垂直統合型生産体制」により、インゴットの引き上げから製品完成に至るまで、世界最高の工場を実現するためにあらゆる工程で品質をつくり込んでいます。

高品質

品質第一を追求するため、グループ内で開発・生産から販売・サービスまでを行い、すべてのプロセスで品質を高める活動に取り組んでいます。

安定供給

外部からの影響を受けにくい一貫生産を軸に、お客様に安心して製品をお使いいただけるよう長期安定供給を実施しています。

垂直統合型生産体制

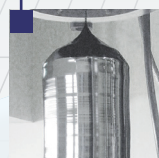
Vertically Integrated Production System

原材料からのこだわり

シリコンのインゴット引き上げからウエハを製造



シリコン原石



Silicon Ingot

内製フォトマスク

ICチップデザインのレイアウトからフォトマスク製造まで一貫した品質管理で高品質を追求

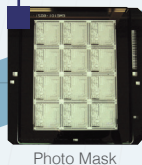
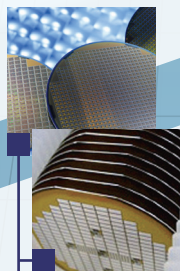


Photo Mask



Wafer Process

ウエハプロセス

日本の生産拠点を中心に、ウエハプロセスから革新的なデバイス作りを展開

内製金型・リードフレーム

品質つくり込みのため、リードフレーム抜き打ち用の金型、リードフレーム、そして、モールドの金型も内製



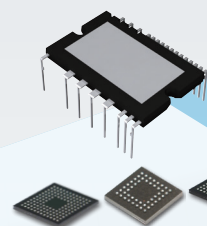
Frame



Die / Mold



Assembly Line



Packaging



Module

最先端パッケージ

SiP、CSP、QFN、BGAなど、最先端のアッセンブリ技術と高品質を誇る海外生産拠点

Si
シリコン

SiC
シリコン
カーバイド



SiCrystal

SiCrystal

A ROHM Group Company

SiC単結晶ウエハメーカー

SiCrystal社は2009年にロームグループの一員となったドイツのSiC単結晶ウエハメーカー

生産システムの自社開発

生産システムを自社で開発し、お客様のニーズにきめ細かくおこたえています。

生産システムの開発を自社で対応▶



Technology

ロームグループは、IC、ディスクリートデバイスからモジュール、パッシブデバイスまで、省エネや安心、安全といった社会課題の解決に貢献する多くの製品を提供しています。



パワーマネジメント / 電源IC



PMIC
(システム電源)



高耐圧
DC/DCコンバータ

ドライバIC



高耐圧ファン
モータドライバ



絶縁素子内蔵
ゲートドライバ

汎用IC



メモリ、オペアンプ、コンパレータ、
リセットICなど

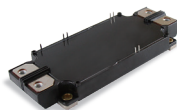
SiC(シリコンカーバイド)パワーデバイス



SiCショットキー
バリアダイオード



SiC-MOSFET



フルSiC
パワーモジュール

トランジスタ



パイゾエラトランジスタ、MOSFET、IGBTなど

ダイオード



TVSダイオード、ショットキーバリアダイオード、
ファストリカバリダイオードなど

LED / 半導体レーザ



小型チップLED

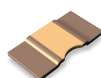


高出力LED



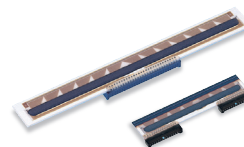
高出力レーザ

抵抗器



ハイパワーシャント抵抗器、高信頼性抵抗器など

サーマルプリントヘッド



レシート・ラベル用
サーマルプリントヘッド



産業機器向け超高速
サーマルプリントヘッド

無線通信デバイス



Sub-GHz対応
無線通信IC

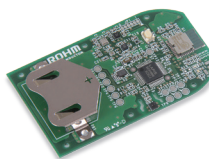


Wi-SUN
モジュール

センサデバイス



加速度センサ



センサメダル



マイクロコントローラ



16bit ローパワー
タフマイコン



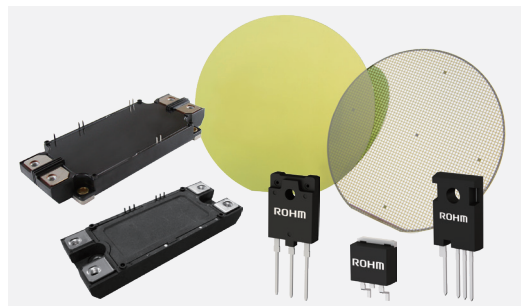
Focus Areas

パワー、アナログ、スタンダードプロダクト、
3つの製品群を中心に技術開発を
加速していきます。

Power

世界をリードするSiCを中心とした特長あるパワーデバイスに加え、デバイス性能を最大限に活かす制御ICやパワーダイオード、シャント抵抗器などの周辺デバイスもラインアップしています。

SiCパワーデバイス採用例



ロームが世界をリードするSiCパワーデバイス。
様々なアプリケーションで採用が広がっています。

Analog

回路設計、レイアウト、プロセスという3つのコア技術を融合した世界最高のアナログICが
続々と誕生。自動車や産業機器の劇的な省エネ化、小型化に貢献します。

アナログ技術の粋を集めた革新的電源 **Nanoシリーズ**

•超高速制御テクノロジー「Nano Pulse Control®」搭載IC

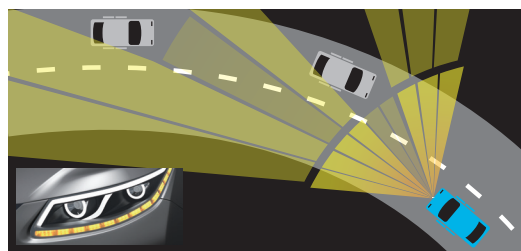
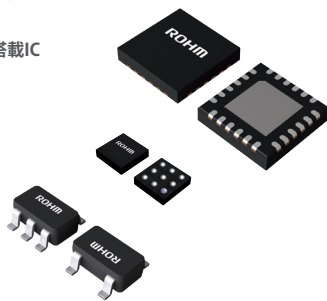
極めて細いパルス幅で安定制御を可能にし、
自動車や産業機器の小型化、システムの簡略化を実現

•超低消費電流テクノロジー「Nano Energy®」搭載IC

IC自体の消費電力を低減することで、
小型電池を搭載する機器の長時間駆動に貢献

•超安定制御テクノロジー「Nano Cap®」搭載IC

不要な寄生要因を極小化することで、
各種電源回路のコンデンサの削減や容量低減を実現



LEDドライバIC (ADB※対応)

ハイビーム走行時に、照射範囲内の車両を検知し、配光制御によりヘッドランプの照射範囲を調整。先行車や対向車にハイビームを当てないように部分的に遮光し、自動車の安全に貢献します。

※ADB(Adaptive Driving Beam)配光可変ヘッドランプ

Standard Products

世界トップシェアを誇る小信号トランジスタ・ダイオードを中心に技術と経験に裏打ちされた高品質な製品を提供。継続的な設備投資により生産能力を向上し、高信頼性が求められる自動車・産機市場で長期安定供給を実現していきます。

ロームグループでは、常にお客様に最も近い所で
ご要望に合った製品を迅速に提供するため、世界
各地に技術サポートを行う「テクニカルセンター」を
設置しています。

京都 横浜 サンタクララ デュッセルドルフ
北京 上海 深圳 台北 ソウル バンガロール



CSR/CSV

ロームグループは、「企業目的」「経営基本方針」に則って事業活動を行い、社会の健全な発展とグループの持続的な成長を目指します。

事業活動の軸であるCSR/CSV

ロームグループが掲げる「企業目的」「経営基本方針」は、事業を通じて社会をより豊かにしていきたいという強い思いが込められています。これらを根幹として、社会的要請や国際規範に沿ったCSRを通じて、社会課題を解決するCSVに取り組み、ステークホルダーの皆様の期待にこたえられる企業を目指しています。

CSV

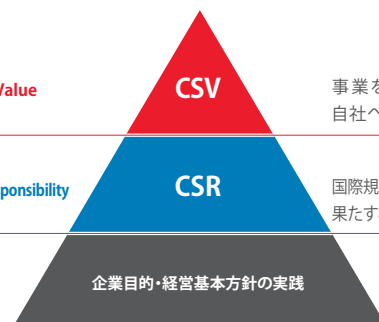
Creating Shared Value
共通価値の創造

事業を通じた社会と自社への価値提供

CSR

Corporate Social Responsibility
企業の社会的責任

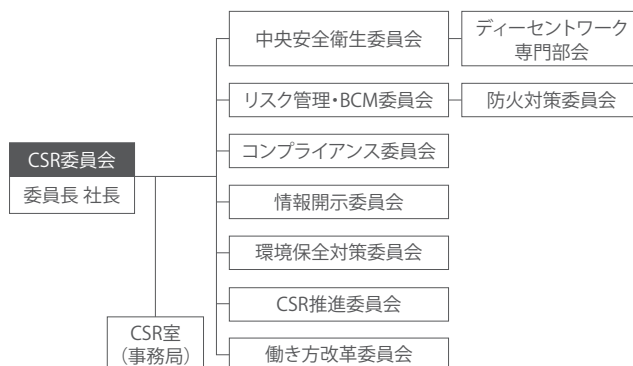
国際規範の遵守を通して果たす社会への責任



CSR/CSV推進体制

ロームグループでは、全取締役とそれに準ずる権限をもつ部門長から構成されるCSR委員会が、環境・社会・ガバナンスなどの事業の根幹にかかわる責任を担っています。また、下部組織である7つの委員会では、各分野における重要課題を特定し、PDCAを回すことで掲げた課題に取り組んでいます。その適切性をマネジメントシステム認証により確認すると同時に、取り組みの精度向上に努めています。

〔ローム本社の推進体制〕



CSR/CSVの取り組み

ロームグループは社会の持続的な成長とともに歩むことを目指しています。そのためには、SDGsを事業活動に取り込むことで社会と企業の共通価値であるCSVを実現させることが重要です。ロームグループでは、さまざまなステークホルダーの皆様と対話の機会を設け、グループが取り組むべき6つのCSR重点課題を定めています。この重点課題を軸としてCSR/CSVに取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



<https://csr.rohm.com/jp/>

※ロームグループのCSR情報は、Webサイトからアクセスできます。本冊子より幅広く、タイムリーな情報を掲載しています。



〔ロームグループのCSR重点課題〕



CSR重点課題	関連するSDGsの目標
革新的な製品・技術による社会課題の解決	3 持続可能な開発のための科学、技術、イノベーションの促進 7 持続可能なエネルギー 12 持続可能な消費と生産 17 パートナーシップのための目標
高品質な製品の安定供給	8 持続可能な雇用と経済成長 9 持続可能な産業、基盤構造、革新 12 持続可能な消費と生産
国際社会に貢献できるグローバルな人財の育成	5 性別平等 8 持続可能な雇用と経済成長 10 人や国の不平等の削減
バリューチェーンにおける人権尊重の徹底と労働慣行などへの配慮	5 性別平等 8 持続可能な雇用と経済成長 10 人や国の不平等の削減 16 平和と公正な法制度、強固な開発パートナーシップ
地球環境に配慮した事業活動の推進	6 安全な水と衛生 7 持続可能なエネルギー 13 気候変動に臨む
事業を通じたコミュニティへの貢献	4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能な都市とコミュニティ 17 パートナーシップのための目標



www.rohm.co.jp

会社概要

商 号	ローム株式会社 / ROHM Co., Ltd.
本社所在地	〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町21 TEL (075) 311-2121 FAX (075) 315-0172
設立年月日	1958 (昭和33) 年9月17日
資 本 金	86,969百万円(2020年3月31日現在)
代 表 者	代表取締役社長 松本 功
売 上 高	連結 362,885百万円(2020年3月期)
従 業 員 数	連結 22,191人(2020年3月31日現在)



This is our **Communication on Progress** in implementing the principles of the **United Nations Global Compact** and supporting broader UN goals.

We welcome feedback on its contents.

